

本コンテストは、全国の大学院、大学及び高等専門学校の学生及び高等学校の生徒を対象としており、宇宙に係わる基礎・応用研究を積極化する機会を提供し、併せて我が国の宇宙開発のすそ野の拡大に寄与しようとするものです。

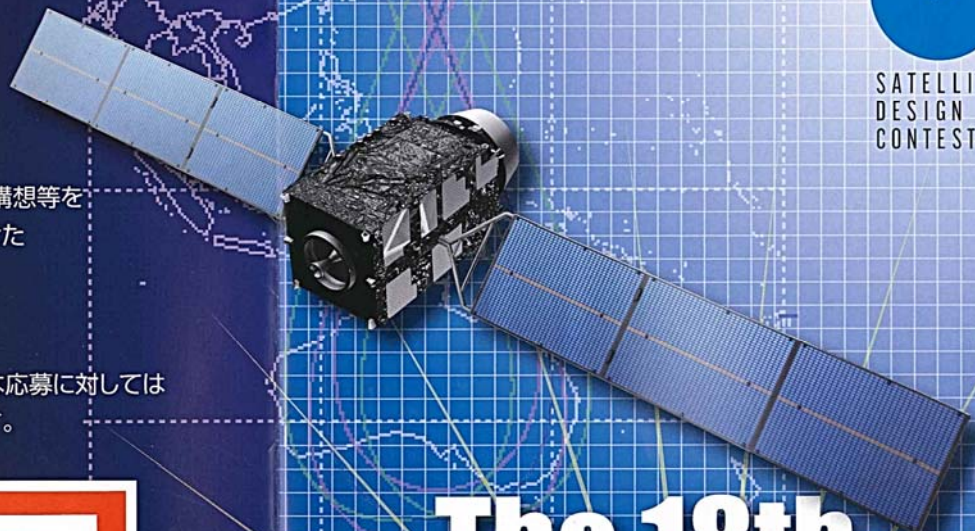
学生の自由な発想による

小型衛星をはじめとする様々な

宇宙ミッションのコンセプト、アイデア、設計構想等を全国から募集し、審査の上優秀な作品を寄せたグループ(または個人)を表彰します。

本コンテストは、衛星開発の専門家による教育の場でもあります。

この観点から、学生の衛星設計への挑戦的な応募に対しては適切な指導を行い、再挑戦も期待しています。



# 衛星

第18回

# 設計

# The 18th Satellite Design Contest 2010

## コンテスト作品募集

<http://www.jsforum.or.jp/event/contest/>

主催: 日本機械学会、日本航空宇宙学会、電子情報通信学会、地球電磁気・地球惑星圏学会、日本天文学会、宇宙航空研究開発機構、宇宙科学振興会、日本宇宙フォーラム

後援: 文部科学省、総務省

### 応募資格・参加登録方法

募集部門: 「設計の部」、「アイデアの部」、「ジュニアの部」

「設計の部」、「アイデアの部」は大学院、大学、高等専門学校等の学生のグループ、「ジュニアの部」は高校生のグループを対象とします(グループの場合は指導教官を含んでも構いません。また、異なる学校等の学生からなる合同チームでも構いません。また、全ての部門で個人参加も可能です。但し、1グループは10名以内と制限させていただきます)

応募作品は、過去に応募し、一次審査(書類審査)で落選した作品であっても、指導等を加味し再度検討を重ねて改良したものについては、新たな応募として認めます。

参加の登録は規定の登録様式を使用して、平成22年5月28日(金)までに行ってください。募集要項及び参加登録様式は専用ホームページ <http://www.jsforum.or.jp/event/contest/> からダウンロード頂くか、e-mailまたはFAX等の手段で氏名、学校名、送付先(e-mailアドレスや学校や自宅など)、電話番号をご記入の上、下記事務局まで請求して下さい。

参加登録料: 3,000円

### スケジュール

参加登録受付	平成22年4月1日(木)~5月28日(金)
作品(書面)応募受付	平成22年5月10日(月)~7月15日(木)必着
第1次審査結果発表	平成22年8月下旬
最終審査	平成22年11月20日(土)
開催場所:	静岡科学館 る・くる 静岡市駿河区南町14番25号エスパティオ8~10階

☆本年の最終審査会は、平成22年11月17日~19日に静岡市のグランシップで開催される、第54回宇宙科学技術連合講演会と共同で企画運営されます。

### 申込・問い合わせ先

衛星設計コンテスト事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル7階

(財)日本宇宙フォーラム内 武石

Tel:03-5200-1302 / Fax:03-5200-1420 / E-mail: satcon18@jsforum.or.jp

### 「衛星設計コンテスト」は 衛星開発の登竜門

衛星設計コンテストで過去数度の受賞の実績を持つ東京大学及び東北大学が開発した小型衛星が、JAXAの温室効果ガス観測衛星「いぶき」(GOSAT)の相乗り衛星として平成21年1月にH-IIAロケットで打ち上げられました。他にも、香川大学や都立産業技術高等専門学校の衛星も一緒に打ち上げられています。皆さんの夢の実現に向けて、本コンテストが微力ながらお手伝いします。



東京大学の衛星「PRISM」



東北大学「スプライト観測衛星」を開発中の模様